

議会だより

【発行】永平寺町議会

【編集】議会だより特別委員会

9月定例議会



上志比地区で行われた総合防災訓練

もくじ

議長・副議長就任挨拶
議会構成

2～3

9月定例議会より
予算案審議

3～4

各委員会報告

5～6

一般質問

7～22

1ch行政チャンネル週間番組表
決算特別委員会報告

23

視察研修報告
編集後記

24

議長・副議長就任ごあいさつ



議長
坂本 伊三栄

里山の木々も色づき、紅葉が風に吹かれ、舞い落ちる様に冬近しを知る季節となりました。町民の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

平素は町議会活動に深いご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度の七月末の永平寺町議会臨時会において議員諸氏の推挙により、議長の重責を務めさせていただきますことになり、身に余る光栄であります。この上は一層精進し、誠心誠意、議会活動を通して町の発展と町民福祉の向上に努力する所存であります。今後とも町民の為の最善手を探りながら議会と行政が共に知恵を出し合い、公僕議長として職責を全うする覚悟であります。

合併三年目に入り、行財政改革が求められている中で、健全財政と町民生活上の必須的ハード事業との凌ぎあいを強いられる現状を考えると、合併時の条件的な事業であってもその内容を精査し吟味しなければなりません。こうした現状に対応してゆかなければならない議会として地域の一体感を重視しながら、町民との対話を積極的におこない町民の真の声を聞きこれに応えてゆくことが議会の責務と考えるものです。

今後とも町民の皆様のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。ご挨拶いたします。



副議長
宮塚 幹雄

この度七月の臨時議会におきまして、議会構成の改選があり、副議長に選任され誠に光栄であると同時に、責任の重大さを感じております。

坂本議長が標榜されているひとつに、議会人としての品格があります。

私は、議長と共に議会人として規律を大切に議会が、町民の皆様と共生して行くための開かれた議会の運営に、微力を尽くす決意であります。

本町の財政も多くの市町同様、決して楽観は許されません。議会改革、行財政改革も後退は許されない課題と充分に認識し、町民の皆様方の大切な利益を最優先に据え、当面置かれている諸問題の解決に当たりたいと思っております。

皆様方に直接ご意見をいただければ、より良い議会運営が出来るかと確信していますので、議会に対し皆様方の尚一層のご指導を切にお願い申し上げます。ご挨拶と致します。

議会構成

議長 坂本伊三栄 副議長 宮塚 幹雄

総務常任委員会

滝波登喜男 ○渡辺 善春
渡辺 勇 小畑 伝
坂本伊三栄 長谷川茂雄
南保 秀樹

教育民生常任委員会

○上田 誠 ○金元 直栄
宮塚 幹雄 原田 武紀
上坂 久則 酒井 要

産業建設常任委員会

○松倉 寛治 ○斉藤 則男
伊藤 博夫 竹澤 一敏
小玉 益雄
河合 永充

議会運営委員会 (平成20年7月31日より)

○宮塚 幹雄 ○滝波登喜男 金元 直栄
渡辺 善春 斉藤 則男 上田 誠
松倉 寛治

特別委員会

◆決算特別委員会委員 (平成20年9月12日より)

○宮塚 幹雄 ○長谷川茂雄 小玉 益雄
松川 正樹 伊藤 博夫 金元 直栄
渡辺 善春 齊藤 則男 渡辺 勇
小畑 伝 酒井 要 上坂 久則
滝波登喜男 竹澤 一敏 河合 永充
南保 秀樹 上田 誠 松倉 寛治

◆予算特別委員会委員 (平成20年9月12日より)

○竹澤 一敏 ○斉藤 則男
外 議長を除く17名

予算案審議

一般会計補正予算

問 永平寺図書館の移転に伴う庁舎改修も含めた総額は、約二千九百万円だがそれ以外にはないのか。

答 トイレは、両館の使いやすい場所に設けるべきだ。

問 現在計上した以外にはありません。トイレは計画の段階で協議の結果です。

尚、緊急時には図書館内に設けてある親子兼用の洋式トイレが利用できます。

問 福祉バスには子供は乗れるのか。図書館へ学校の帰りでも来れるようにして、利用しやすいようにしてほしい。

答 町のコミュニティバスは、町民どなたも乗車できます。

問 永平寺支所に移転する図書館の利用向上のためにも、拠点づくりだけでなく図書館ボランティア活動リーダーの育成で、住民がつくる図書館にしてみたい。

答 幼児から児童に優しい館として、授乳室やお話しの部屋を設けるなどをPRしていきます。

問 図書館、永平寺館の移転に伴って、四季の森文化館の今後の利用計画はどのように考えているのか。

答 図書館が支所に降りること、文化館に行く方は少なくなると思います。皆さんに足を運んでいただくような施設に変えるよう、年度中には結論を出したいと思います。

問 繰越金が約二億七千万円となっている。平成十九年度の当初計画と比べ実施された節約によって、これだけ多額の金額が繰り越されたのか。

答 行政改革の中で、みなさん方の努力したことが、このような形で財政的に残ったものです。

簡易水道事業 特別会計補正予算

問 簡易水道会計にとどまらず、下水道、農集排事業会計では、消費税が計上されている。生活必需品への消費税は認められない。預かった消費税より納める消費税が低いのはどうしてか。

答 納める消費税は、あくまで十九年度決算に基づく確定申告によるものです。今回補正は、十九年度の確定分と、二十年度の中間納付分です。

尚、仮受けた消費税から、仕入れ等の費用の消費税分を差し引いて納めます。

公益法人等への町職員の派遣等に関する条例の改定

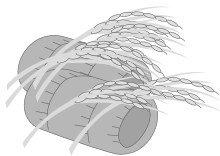
問 この公益法人とはどのような組織を想定しているのか。本町に関係のある法人とはどこか。

答 一般の社団法人、財団法人や公益の社団、財団法人を想定しており、現在、本町で派遣している実態はありません。

福井坂井地区広域市町村圏事務組合規約の変更

問 広域事務組合の負担内容の変更を行うというのなら、福井市が電算について独自システムに移行することで、参加自治体の負担割合の変更結論を出す必要がある。勝手に抜ける自治体にも応分の負担を求めべきだ。

答 今回の改定は、合併により自治体数が減ったことによる負担の調整で、福井市電算業務の独自システムへの移行によるものとは全く関連はありません。
福井市の問題は、今後広域圏の事務局から広域圏議会に説明されるものと思っています。



行財政改革特別委員会の開催

行政における当面する課題を、議員全員による2時間徹底討論を行い、議員相互の意志疎通をはかり、今後の町政に反映していきたいと思ひます。

月 日	協 議 事 項
10月27日 (月) 午後3時30分～午後5時30分	・松岡小学校体育館建設及び学校の耐震化について
11月5日 (水) 午後1時30分～午後3時30分	・財政計画について
11月11日 (火) 午前10時～正午	・永平寺温泉について
11月17日 (月) 午前10時～正午	・永平寺口駅周辺整備計画及び永平寺線跡地の利活用について

各委員の報告

総務常任委員会

委員長 滝波 登喜男

当常任委員会は、九月二十四日、一名欠席のもと開催いたしました。

議案第四十四号

(平成二十年度一般会計補正予算)

主な内容は、町立図書館永平寺館が永平寺支所一階事務所に移転することに伴い、町民サービス課と地域整備課の配置換え、開発センター内トイレの改修、商工観光課、観光物産協会が二階に移転するための工事費追加補正。また、消防団員の防火着七十五着分、消防団分団旗十旗分の購入、住宅用火災警報機の助成金の追加補正です。

質疑では、移転する図書館のトイレを開発センター内を使用するのは、大変遠く利用者にとって不便ではないか。特色ある図書館にし、利用増を。商工観光課、物産協会の一時的移転は再検討を。住宅用火災警報機の設置率は。などの質問が出され、答弁では、図書館は子供の図書を充実させ、十分なスペースを確保するためにトイレを開発センターのものを使用することとした。なお、警報機の設置率は、五、一九五世帯、八四・八二%です。

議案第五十三号

(福井坂井地区広域圏事務組合規約の変更)

今回は経常的経費の市町の負担金を見直すものです。

質疑では、本町は増額となるがどういう根拠なのか。答弁は、全体の負担金のうちの二十%を四市町で均等割することになったということです。

諮問第二十三号

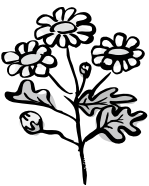
(人権擁護委員候補者の推薦)

人権擁護委員八名のうち三名が任期満了となるので、同じ方を引き続きお願ひするものです。全員承認しました。

その他

○土地の地目が資材置き場となっているが、夜間、産業廃棄物の処理を行っている。一度調査をし対応してほしい。

○消防の広域化で本部の位置等については、協議課題となっておりますが、今のところ進んでいません。



教育民生常任委員会

委員長 上田 誠

当常任委員会は、九月二十四日一名欠席で開催され、今議会に提案されている案件と陳情について慎重に審議した。

議案第四十四号

一般会計補正予算。町立図書館永平寺館移設工事関係で(全補正予算の約半分の二千万の歳出)現在四季の森文化館が山の上であり利用に不便さがあることから、前々からの課題であった。図書館機能を永平寺支所内に移転することにより、子供から高齢者が利用しやすくなったもので、特に子供向けのコーナーを設置した旨の報告。

質疑では、利用者の増につながる企画や、トイレ等の改修、支所運営との関係、移設に伴って課の移動、また、移転後の四季の森文化館の利用、蔵書管理と図書館運営審議会についての質疑があり、委員会としては、更なる利用者増を見込めるよう要望し認めるとした。

他に、志比小の漏水改修・志比北小のエアコン修繕、松岡中女子ソフト部補助、登録文化財申請、火葬場施設整備補助に対して各々質疑をおこない認めるとした。

議案第四十五号・四十六号

国民健康保険、老人保健の各特別会計補正予算。過年度分の清算によるもの、退職被保険者等高額病療費増、後期高齢者医療制度繰出し金の

清算によるものなどの内容を確認し、認めるものとした。

陳情

「地域医療を守る意見書の採択について」が寄せられた内容を検討し、委員会附託の案も出たが、今日の地域医療現場の状況から鑑み、意見書は今定例会において議会から提出するよう当委員会として提案することとした。

その他

○介護保険計画に老人の生の声を入れるシステムについては、地域福祉計画も県がアンケートを実施しているのでそれで対応していきたい。

○芝原地区の防災公園の要望に伴って、西幼児園の移転統合の話については、防災公園とするために西幼児園の移転統合は特に考えていない。

○敬老会に行ける人、いけない人での格差があるように思うには、町としては今後も事業に対してきめ細かい心遣いで対応していきたい。

○家庭教育支援チームの内容と方向性については、県費で週三回ぐらい学校、幼児園に出向き相談や支援をしている。今年には松岡地区で実施している。今後は内容を検討して、各地区開催も考慮しつなげていく。

○ブックスタート事業に対しては、現在七回開催し、絵本を配るとし、福祉、住民生活、生涯学習の三課で連携して実施している。



永平寺地区図書館移転先の永平寺支所

○学校児童や、生徒の中で無保険者の調査しているのかは、今の時点では調査していないので早急に調査を行う。

○資格証明書の発行の仕方が問われている。慎重かつ悪質かどうかを見極めて対応しているのかは、六月現在で当町を含む六町では発行していない。短期証明書にての対応であり、今後でもできる限り実態に即した対応をしていく。

○アルミ缶等資源回収において、集めたものを個人が持つていってしまいうケースが起きているについては、現在は町の条例で収集業者を指定して実施しているが、ボランティア団体や保護者会などの各種団体が各地区の中で対応している分については、その限りでなく、今後は調査し、対応を行う。

産業建設常任委員会

委員長 松倉 寛治

1. 事件

承認第十号

平成二十年度永平寺町下水道事業特別会計補正予算の専決処分の承認について

議案第四十四号

平成二十年度永平寺町一般会計補正予算について

議案第四十七号

平成二十年度永平寺町簡易水道事業特別会計補正予算

議案第四十八号

平成二十年度永平寺町下水道事業特別会計補正予算について

議案第四十九号

平成二十年度永平寺町農業集落排水事業特別会計補正予算について

議案第五十号

平成二十年度永平寺町土地開発事業特別会計補正予算について

議案第五十四号

町道の認定について

議案第五十五号

町道の認定変更について
以上八件は、いずれも原案どおり可決すべきものと決定

2. その他の質疑

問 消費税は当初予算で組めないか。

答 考慮する。

問 永平寺川（中部縦貫道トンネルをでたところ）で以前災害が発生し

たところが災害指定になっていないが。

答 県へ確認し、見直しを要望。

問 一般質問をした、えちぜん鉄道山王、竹原間に新駅の設置を是非お願いしたい。

答 利用者がいることが絶対条件であり、町負担もある。

問 家庭で農産物を収穫し、販売しているが、県の指導がきびしい。

答 調査する。

問 れんげ米の栽培について。

答 今年から約二十ヘクタール栽培したが、水管理が難しい。将来的には、ブランド米として、一五〇ヘクタールの作づけを目標としている。

問 清流地区のファミリーパークはソフトが使用禁止となっている。是非対策を。

答 近隣から苦情。使用者（利用者）の利用の仕方等もあり生涯学習課と検討し、なんとかしたい。

問 松くい虫の被害について、他の公共施設の被害調査を。

答 調査をする。

問 C A T V行政チャンネルの活性化対策の状況を。

答 庁内において、七月に担当課長、理事で委員会を設置。担当者で作業部会を設置した。結論はでない。早急に結論は出します。



永平寺地区 体育祭

松岡地区 体育祭



上志比地区 体育祭

9月定例議会

そこが聞きたい!

一般質問

第六回定例会において、十七名の議員が町政全般について、一般質問を行いました。質疑と答弁は次のとおりです。
一般質問は議事録にもとづき質問議員がまとめています。



小畑 伝

本町の人口増策からの清流地区開発について

小畑 本町の人口は二万二百人前後で一向に増えていません。長期的に見ると「少子高齢化」のなか減少傾向かも知れません。町においても栗住波・西野中地区の宅地開発で努力をされている事は理解します。そこで人口増をはかる上から、松岡清流地区の宅地増進を図るべきと提案します。

旧松岡地区と地続きで、観音町駅、福井北IC、福大付属病院などが近くにあり通勤通学や毎日の買い物に便利が良く、まとまった宅地供給地域です。
先般、町広報で同地区の町有財産(土地) 公売が示され六十二坪から九

十二坪の全部で六区画が一般競争入札にて売り払いされます。これもはずみになると思いますが、今後の清流地区の開発をどのように考えておられるのか、お伺い致します。

建設課長 本地区は福井都市計画事業松岡北土地区画整備事業で、地区面積三十三・四畝を昭和六十年から平成十二年度の施行期間に人口二千三百人と定め、土地区画整備事業や町有地の提供等を行ってきました。二十年八月現在の人口千三百七人と計画人口の六割で、この地域は景観もよく良好な住環境に恵まれているので、今後の民間開発の動向に注目しています。

小畑 三月二十八日に同地区に通じる跨線橋が開通しましたが、跨線橋を北に真っ直ぐ抜ける道が未開通です。福井北ICと両大学やソフトパークに通じる大切な道路です。県事業ですが本町においても早期開通は懸案事項です。その後の状況はどのようなになっていきますか。

建設課長 県道舟橋松岡線はえち鉄を横断する跨線橋をさらに延伸することで、学園都市やIT関連企業団地ソフトパークなどをつなぐ、重要な路線と認識しています。福井土木事務所にお問い合わせのところ、今後に残る用地取得に向けて地権者との交渉を進め、全線供用を目指すとの

の回答でした。

合併三年目を迎え三地区一本化の取り組みについて

小畑 八月二十四日の「大燈籠流し」を最後に、本町三地区毎に開催されていた祭りは来年には一本化され、新たな形の祭りとして開催されると思います。これの見直しの要因は経費削減ですが、三地区一本化の表れでもあると理解します。必然的で望ましい事と歓迎します。その様な中この秋には三地区で、それぞれの体育祭が開催されますが、これも一本化できる事業ではないかと思えます。さらに現行の区長会の持ち方も、三地区別々の会合ですが、これも一体化を図るうえからも一合会にした方が効率的かつ友好的であります。出来る所から極力一本化すべきと思えます。

生涯学習課長 体育協会の中でも話題に上がっており一本化は理想的ですが住民参加が少なかったり、郡大会の様な記録会的なものになるのではと懸念する声もあります。今後十分協議を重ね方向性を見出し、一本化できるよう検討します。その他の競技も順次一本化に向けて調整する予定です。

総務課長 現在三地区の区長会長・副会長で区長連合会を組織し、町全体に関する問題や課題を協議してもらっています。そして地区毎にきめ細かな対応をしています。一本化については区長会からの要望がありましたら検討していきます。



稲刈り風景

本町の助成事業について

小畑 本年からはプラスチック容器包装の分別処理が増えお年寄りや若者には分かりづらくなって来ています。又心ない人による不法投機があります。そんな場合、ゴミカゴが設置されておれば不法投機のいくらかでも防止できると思います。幸い本町では「廃棄物施設整備事業補助金」制度がありこれを利用することで安価にゴミカゴが設置できます。しか

し設置を嫌がる人や、設置場所が無かったりとかで、ゴミカゴが不足していると思います。

ですからゴミコンテナの設置が可能になった場合は、補助金制度の随時の受け付けをお願いします。環境課長 新たにゴミカゴを要望する地区は、いろんな課題をクリアして設置できると思います。地区の事情はあると思いますが、できれば当初予算に計上できるように要望をお願いします。本年度より新たにプラスチック製容器包装の分別収集が始まり、ゴミカゴが必要な地区もたくさんあるかと思っています。

※「本町の稲作農業の振興について」も質問しましたが紙面の都合上割愛させて頂きます。(小畑)



町の活性化対策の現状



上坂 久則

上坂 活性化対策の現状を問う。

商工観光課長 ◎中小企業への資金融資◎創業者への支援融資◎利子、保証料の補給事業。

観光事業◎観光地の周遊バス運行事業◎ふくいやまざわ歴史街道◎輝く永平寺町未来体験事業。

建設課長 ◎平成十八年実施の空き家情報バンクを利用したの定住化推進。

農林課長 ◎農業集落への法人化・個人認定農業者等への農業経営推進。

企画財政課長 ◎企業誘致の増進策として、用地取得費・雇用促進・固定資産税の助成制度の確立。

教育理事 ソフト面では、コンピュータの整備、図書充実、確かな学力への予算、特別支援員・福祉学級への特別支援教育支援員。ハード面では、永平寺中学校の耐震補強工事。Eランクの耐震設計。松岡小学校体育館の新設工事設計。各中学校の夜間照明工事。

子育て支援課長 ◎延長保育◎生後八週後からの保育◎永平寺地区の児童館開設◎志比北小学校の児童クラブ開設◎上志比地区の子育て支援

センター◎一時保育の五回までの無料化。

センター◎一時保育の五回までの無料化。

町長 定住促進を図り人口増を最終目的として地域資源を活かし、町独自の活性化対策の推進、子育てしやすい町。健康づくり、教育環境整備等を含めて、個性的で豊かな活力とぬくもりがある町を創りたい。

上坂 永平寺ブランドへの理念と成果は、各組織は機能的(成果)か。

商工観光課長 観光・自然資源を活用して、全国的にアピールできたと考えています。

上坂 福祉向上の具体例を聞いています。

福祉課長 ◎九歳までの医療費の無料化◎四十歳以上のガン検診無料化◎障害者自立センター開設◎地域活動支援センター開設等です。

上坂 健康施設(永平寺町温泉)実施に向けての具体案と時期は。

上志比支所長 健康・温浴施設の性格づけとし、課題を検討しています。

上坂 課題が多く有ることですが、今のままでは時間がかかりすぎるので、重複的な課題解決をすべきでは。

上志比支所長 数多くの課題について検討、整理しながら議会とも十分な協議を進めたい。

地代削減の施策

上坂 年間の地代合計額は。監理課長 十九年度決算では六千二百六十万円です。

上坂 十年経過すれば、六億二千万円になるので、有効活用として、売却、換地、長期保有の重要度から購入するの地代削減の一つの方法では。

監理課長 用地を将来的に検討し、購入、換地等をも考慮しながら進めて行きたい。

災害対策

上坂 ハザードマップの作成は。建設課長 作成中です。

上坂 避難場所として集落センター等を利用しているが、安全点検の実



防災訓練

施や、安全度に問題がある場合の移設費の助成検討は。

総務課長 防災組織の立ち上げで済んでいます。町の協力度を強化していきます。建物等の個別チェックは経年度は済んでいます。耐震等も含めた支援策を現在考案中です。

ふるさと納税について

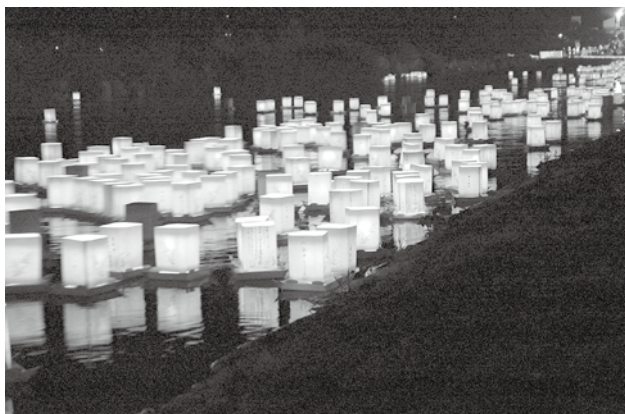


小玉 益雄

小玉 福井県の西川知事が提案し、今年五月一日に施行されたふるさと納税制度。自分が生まれ育ったふるさとや、関わり深い地域を応援し、応援したい県や市町村に寄付した場合、現在住んでいる自治体の住民税及び所得税から寄付金にに応じて一定額を控除するものとあります。スタートしてから数ヶ月しか経っていないが、寄付した人の件数や金額及び実績が分かれば教えてほしい。

総務理事 寄付者の人数、金額は九月一日現在で、永平寺町に寄せられたふるさと納税は、県内の六名の方から三十一万円いたっていております。県の窓口を通しての実績は、九月一日現在一八〇件で、一〇〇二万円です。

小玉 寄付された人の対応と活用法



大燈籠ながし

方法は。

総務理事 寄付の礼状、寄付の証明書、永平寺町の総合振興計画書、町勢要覧等をお送りしています。その使い道は特定していません。

小玉 この制度は、所得税、住民税が控除されるとありますが、普通寄付との違いを数字で示してほしい。

総務課長 税制上は同じ寄付でございます。所得税率が十%の人が自治体に三万五千円寄付した場合、所得税は寄付金額三万五千円から五千円を引いた残りの金額に所得税率十%掛けた金額三千円が引かれます。住民税では、同じく寄付金三万五千円から五千円を引いた残額に百%か

ら所得税十%を引いた率をかけた二万七千円が翌年度の住民税から引かれることとなります。

小玉 広報活動に対しての今後の考えを。

総務理事 今後もあらゆる媒体を通じてPRに努め、引き続き永平寺町を応援してくださる方を広く募ってまいるとともに、応援したくなるようなまちづくりに努めてまいります。

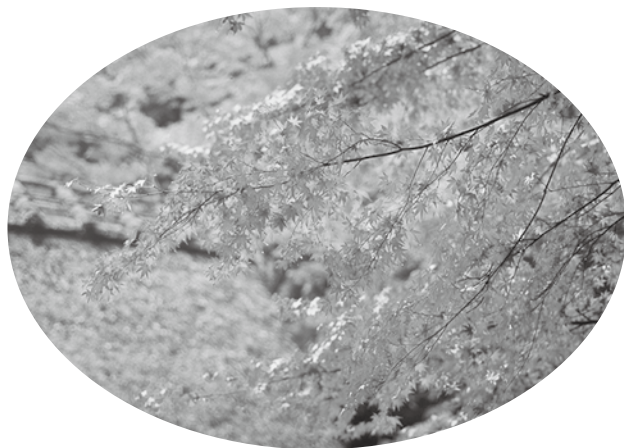
旧松岡地区雨水対策について

小玉 前回の時にも述べましたが、旧松岡地区、特に薬師、神明、葵、春日地区、また隣接している山間に降った雨はすべて排水溝に流れます。人間が作った地球温暖化、今年のような局地的豪雨、一時間に百ミリ以上の降り方をゲリラ豪雨と言うのですが、今後こういつた想定外の大雨が降らないとの保証はありません。備えあれば憂いなしということわざもありますように、安心安全が大切であり、災害が起きてからでは遅いのであります。そこで未然に防ぐ方法として以前にも述べておりますが、排水溝のはけ口を芝原用水の上流の水門のところ、いわば薬師二丁目、神明一丁目の境目の地区のところから分散して九頭龍川へ直接切り落とすことによって解決すると思えます。

が、再度お伺いいたします。

下水道課長 ご提言の神明二丁目、薬師二丁目のところパイプラインによる、こういった幹線ルートの見直しを実施する方法があります。しかし、この切り落としに係る事業費の国庫の二分の一の補助はあるものの、がけがあつて落差があり傾斜地で危険な工事になること、膨大な事業費になることが予測されます。実施するには綿密な計画が必要と思われま

町長 相当財源を必要とする事業であり、十分考慮しながら考えていく必要があると思えます。



永平寺地区図書館について



河合 永充

河合 永平寺地区図書館が四季の森から現在の永平寺支所に移転することによって、どのような特色をもたせるのか？

生涯学習課長 子供や高齢者にとって利用しやすい施設とします。お話の部屋や授乳室を設けるとともに、乳幼児の声が他の来館者に対し迷惑のかからないよう対策をします。

河合 今の答弁と併せて町の人が一息つける憩いの場となつてもよいと



現在の永平寺地区図書館

思う。新しい日本の文化と言われているコミックを充実させてみてはどうか？町の施設は多くの人に利用されていってくる。日本には世界から評価されているコミックが沢山あり

親子で、また小中学生が楽しみながら図書館を利用するきっかけになると考えますが？

生涯学習課長 利用度の向上が見込めるものと思います。今の提案のとおり、現在既にコミックの購入を行っている点や日本における漫画の評価が向上している点など、ほかの図書館とのバランスも考え購入し、図書館の充実を図っていきたくて考えています。

**図書館移転に伴う
商工観光課の業務の
見直しを**

河合 支所にある商工観光課や福祉課が近い将来本庁へ移設される話がありますが、どのような計画になっているのか？そして、組織機構の改革等についてどこで検討しているのかお示し下さい。

総務課長 来年、新年度から商工観光課、福祉保健課、子育て支援課を、本庁機能に集約させたいと考えています。現在、行政改革推進室を中心に、この機構改革あるいは、その本庁機能の集約について今話を進めている

ところです。

河合 一つの例として今回の図書館移転に伴い商工観光課業務の見直しについて伺います。現在の商工

観光課は、商工観光だけでなく町の広報の一端のホームページやケーブルテレビ、そして電算関係やその他えちぜん鉄道等の窓口など、他の課で担当した方が仕事の業務的にも人員的にも効率的に行えると思うが？また、企業誘致などは、現在企画財政課で行われているが、商工観光課に担当を移し、積極的に進めていってほしいと考えますが？

総務課長 今、ご提案いただいたようなことも当然事務分掌も見直していきたいので、十分検討していきたいと考えています。

町独自の生活支援政策を

河合 原油の高騰にも歯止めがかかり、冬に向けて燃料が今より安くなつてくると思われますが、依然として景気は悪くアメリカ経済の悪化がどのように日本経済に波及してくるか注意深く見守らなければいけない状況です。

町独自の政策として松本町長は小学三年生までの医療費の無料化やガン検診の無料化など、生活支援の環境ともとれる政策を今年度から行っています。国や県は景気や生活支援

等様々な対策を打とうとしています。燃料費などがかさむ冬に向けて財政

が厳しいのも理解していますが、暫定的にでも公共料金の減額など、町独自の対策は考えられないか？

総務理事 国において総合経済対策を考えているところでありますが、国、県による施策が町民に対してどのような形で活用され、反映されるかなどを十分見極めまして、町としてできるものがあれば、町民の皆さんにとって最も必要とするもの、最も効果的なものを念頭に、検討していきたいと考えております。





松川 正樹

永平寺中学校NHK放映の全国的反響から学ぶもの

松川 先日、NHK番組で、永中が取り上げられ、下校時には校門のところで必ず礼をする、全く無言で清掃の様子を中心に全国放映がなされました。翌日より大変な反響がありました。感動、絶賛のメールや手紙が本当にたくさん寄せられました。実際、手放して称賛できるものです。現在、生徒玄関に全国からの手紙らが掲示されています。現場の先生の言では、実際の様子は、テレビよりもっとすばらしいということでもあります。が、私共大人達もこの快挙にぜひ応えなければいけない。私どもが生活の中で、職場で、永中のあり方を見習ってできることはないか。役場という職場の中でも、私ども議員も含めて礼の心を実践できないかと考えていますが、どうでしょうか。

教育長 地域の伝統文化が地元で、中学校で脈々と引き継がれ、現在もなお息づいていることに永平寺町の素晴らしさを改めて認識をいたしました。今後も素晴らしい文化、伝統が継承し、発展するよう期待しているところです。

総務課長 礼儀正しく、町民の立場に立った対応に心がけることは極めて大切です。多くの職員がこのテレビ放送見て、その様な気持ちで醸成され、自覚を高めたと考えているところです。

ガメ山の分譲地計画は進んでいるのか

松川 西野中の分譲地は早期完成で大成功でした。この勢いで、ガメ山の計画（百区画）も進んでいるのかなど見ていたのですが、どうもそうでもないようです。最近ようやく永平寺町の人口も下げ止まった感じで、清流地区らでも住宅の建築が見られるようになりました。建築材料費ら



通称吉野地区ガメ山

が高騰し続けていることや、消費税が一〇%程度にアップされる事が確実な情勢の中、ここの一、二年が攻勢に転ずるチャンスかなと見ています。費用対効果に関して、今から早目に緻密な計算をしておくべきと思いますがどうでしょうか。

農林課長

いくつか課題があります。この地域は福井都市計画区域の市街化調整区域です。したがって県の地区計画の決定を受けなければなりません。また、納戸坂線を福井市のさくら通りまでつなぐということもあります。約二ヘクタールの周辺農地の買収も残っています。最大の問題は下水道です。吉野地区の下水は農業集落排水事業で、現在が処理能力の限界です。百区画の宅地造成の場合、今の集落排水につなぐのは非常に困難です。財政の問題もあります。いろいろ踏まえて慎重に検討していきたいと思っています。

松川

いろいろ課題はあるでしょうが、リターンがコストを少しでも上回る事が計算されれば、実行の方角に持つていくべきです。西野中は売り主が町ということも成功の一因だったのでしよう。どういう町並みの住宅地にするかというコンセプトを含めて、町が主導で計画を早めに行なうことを願ってやみません。

小・中学校全国学力テストの結果について

松川 今年も福井県はトップクラスでした。昨年は県も成績が良い理由について答えが見出せなかったのですが、今回は、その理由も整理されているでしょう。我が町の中学校も県の平均点を上回っているという点なので、学力日本一も決して夢ではありません。スポーツでも近年、目を見張るものがあります。まさに、知育、体育、徳育と三拍子そろった学校教育の場が永平寺町にあるということになります。永平寺本山が全国に通じるのみならず、世界に通じるということですが、学校教育も永平寺町が全国に名が轟くことも決して不可能ではないと考えますがどうでしょうか。

教育長

今年も永平寺町の小中学生はよく頑張ってくれました。家庭、地域、学校の教育力が総合的にすばらしかったからと考えています。教職員もよくここまで指導してくださいました。

今後も学力日本一を目指して頑張っていきたいと思っています。

※「公民館活動のあり方について」も質問しましたが紙面の都合上割愛させていただきます。
(松川)



耐震工事中の永平寺中学校体育館

永平寺中学校体育館の 工事について



松倉 寛治

松倉 永平寺町は、学校施設の耐震補強工事が済んでいる学校もあり、現在工事中や計画中であると聞いております。永平寺中学校体育館の耐震補強工事は、今現在工事中ですが、いつごろ工事が完了するのか。

教育理事 永平寺中学校の体育館の床が大分傷んでおり、この耐震工事と合わせて床の工事もやりますので十一月中旬ごろの予定です。

永平寺中学校グラウンド 整備について

松倉 この中学校のグラウンドを見てどう感じておられるのか。

教育理事 雨が降った後のグラウンド状況は大変悪い状態で、雨が上がった後も二、三日グラウンドが使えない。授業等に支障を期している状況ですので早く整備したいと考えている。

松倉 水たまりがあった、二、三日は使えない、石はごろごろ、雑草は生えている状態です。体育の授業や、部活動もまともな練習もできないし、練習試合も招待できない状況なので、このグラウンドを暗渠排水と土の入替等で整備するように。

教育理事 現況をとらえておりますので、できるだけ早く実施したい。

永平寺町の テレビ放映について

松倉 七月七日に放映されましたNHKの番組の家族に乾杯の中で、永平寺中学校のことが紹介されました。このことについて大きな反響があったと聞いておりますが、学校に対して電話やメール、手紙等がありましたらご報告を。

教育長 学校関係者の方からは、生徒の実際の様子を見たいのでぜひ学校訪問させてほしいという要望がた

くさんあり、学校訪問に來られております。電子メールや電話、手紙等の反響については、延べ二五〇通ぐらいです。学校の内部の反響もあり、全国にますます誇れるような立派な学校にしたいと生徒も教職員もそういう気持ちで機運が高まっています。

早寝、早起き、朝ごはん 推進事業について

松倉 この事業は、子供の健全な生活リズムを向上させるために、家族そろって朝ご飯や、ノーテレビ、ノーゲーム推進等を実施するための事業で、どう取り組んでおられるのか。

生涯学習課長 七月六日にNHK特別巡回ラジオ体操が松岡河川公園で開催し、約二千名の参加があり、八月五日には子供サマーキャンプを青少年の家で行い、早寝、早起きの励行や規則正しい生活の指導を行いました。今後の予定はチャレンジ合宿通学を四泊五日で実施し、食育と健康づくりをテーマにした講演を十一月に行います。



スポーツ少年団と 学校との関係について

松倉 少年団の大会には、児童の行動を先生方も見ていただいて、その子供をほめたり、また慰めたりすることが大事であると思います。学校がスポーツ少年団の大会日等を把握しているのか。

教育理事 永平寺町内の予選についてはお互いに情報交換をして、学校行事と大会が重ならないようにしている。先生方も子供たちの活躍を応援に行っておられると思います。



鮎街道ファーム寄贈式 (北)

通称機能補償道路の

建設状況は



酒井 要

酒井 三項目の質問をさせていただきます。第一点は今般の町政方針の中で、機能補償道路は計画的に工事が進められているとの事ですが、先般、勝山市民と話をする機会があり、永平寺町だけの問題ではなく、勝山市民も大変困っているとのこと。朝の通勤時の時間時の混雑に、現在の工事の進捗状況が知りたい。

建設課長 光明寺地区及び轟地区の用地買収の済んでいる所から工事に着手しております。野中、浅見地区については測量作業が完了し、設計の準備に取り掛かっています。野中区の交差点の設計を行い、地元と協議しながら今進めております。

酒井 浅見地区については、早く工事にかかってほしいとの話も出ており、浅見区から工事をやったらどうかという町民、区民からの話もあります。轟地区、野中区は完全に話し合いはついたのか。

建設課長 轟地区に関しましては、あと一人の方の同意がいただけないので県の方で交渉に行っている状況です。

酒井 朝七時過ぎに福井方面に行こ



工事が進む中部縦貫自動車道

うとすると北島区から渋滞になっている。北地区通る道路も渋滞している状況。早期の開通に努力してほしい。次に、中部縦貫自動車道についても状況を知りたい。

建設課長 上志比インターから勝山インター間、延長七・九キロメートルが平成二十一年三月の開通を目指して工事が進められており、松岡・吉野区も地元の理解をいただき用地買収が完了しております。



永平寺町宣伝大使の活動状況は

酒井 次に町長より町政方針で情報発信のため永平寺町宣伝大使を置く方針が打ち立てられました。その状況はどうなっているのか。

町長 今年度永平寺町にゆかりのある方に永平寺町の宣伝をしていただくということで取り組みを始めて、検討しております。東京・大阪、名古屋の県人会等にも紹介しております。庁内に大使を検討する委員会も設けておりますし、近く発表できる状況であります。上志比地区、永平寺地区、松岡地区から三、四名をお願いし近々発表できると思う。

酒井 私も身障協会の役員として、今までは各種の大会を永平寺町で行うように努力してきました。今年、中部ブロックの大会、また福井県障害者出合いふれあい交流会など、他二件の大会を行い、永平寺町を県民に知ってもらうことが大切だと思う。

町長 永平寺町で開催される各種の会合の話が聞きました。全国からたくさんの方が来ていただくことは本当にありがたい。先日福井坂井広域圏のウォーキング大会があり、九州、四国、中国地方、関東は福島県というところからたくさんの方が来ており、非常にありがたいと思います。

これからさまざまな形で、永平寺町が日本の中でクローズアップされるような取り組みを行いたい。

酒井 情報発信、また先取りしたことを行うことが大変重要だと感じております。障害者自立支援センターを設立していただいたおかげで、昨年より三障害者一体となって行事をしておりますが、県からも大変注目を浴びております。今後とも協力をお願いしたい。

※「十九年度各種納税状況について」も質問しましたが紙面の都合上割愛させていただきます。(酒井)



町立図書館「永平寺館」移設と、 町内図書館業務について



長谷川 茂雄

長谷川 移転のコンセプトと期待される効果は。また、最近の図書館は「本を貸すところ」から企業支援、自立支援医療情報、法律に関する情報など、住民の抱えるあらゆる問題の対応をしています。当町でも、司書による「レファレンスサービス」、「アウトリーチ・サービス」などのより一層の取り組み強化を。

生涯学習課長 永平寺館は、子ども図書の実を図り、湯沸かし室や授乳室を設け、若いお母さんと乳幼児が利用しやすい環境とした特色ある図書館としたい。移転の効果としては、緑の村四季の森文化館から支所内の、身近な施設となるので、子どもや高齢者のさらなる利用が期待される。

調査、相談などを手助けをする図書館でのレファレンス業務は、カウンターに立つ職員全員で行っていません。

アウトリーチ・サービスは、図書館員が病院とか福祉施設、自宅などへ出向き、読み聞かせを行うサービスですが図書館員数の都合もあり現

在はできていません、将来への課題としたいと思います。

これとはほかに、各幼児園、幼稚園、児童館、学校で、おはなし会、ブックトークなどを年間二百回程度行っています。

長谷川 町内の小中学校一〇校の学校図書教諭を支援する、「学校図書館支援員」を、また二年後に始まる国民読書年への取り組みについて。

教育理事 現在はすべての学校に司書教諭資格者が在籍しています。専任ではありませんが、読書に親しみ、文字、活字になれるといった観点からは特別支援教育員の配置を強く



志比小学校図書室

要望しています。両立できるよう検討して参りたいと思います。

生涯学習課長 国民読書年に向けて、町民に読書に対する楽しさを理解して頂くため、各館で購入した新刊本を持ち回りさせています。また、各学校や幼児園、幼稚園、児童館など施設単位でそれぞれ数百冊単位で貸し出す団体貸し出しなども行い、

これまで以上に推進し、小さいときからの活字離れを防止していきたい。

長谷川 学校教材および町内公共施設への、地上デジタル放送への対応計画をお伺いしたい。

教育理事 本町の一〇校の小中学校に合計一八六台設置されています。今後、国や文部科学省の補助で、事業展開できると思っています。今、学校教育では、直接テレビを見ての授業は少なく、ビデオ教材が多いと聞いています。

学校側と台数を検討し、来年度より計画的な導入等について校長会で検討していきたい。

管理課長 本庁舎や支所、幼稚園、幼児園、公民館、福祉施設などの公共施設には現在、一四二台のテレビがございます。今後、防災、緊急放送受信の必要性を考慮し、各施設における適正配置を検討し、計画的なデジタル対応を進めてまいりたいと思います。



戦没者追悼式

長谷川 永平寺支所前の駐在所跡地、「携帯電話」の送受信エリアにしたいと思います。ほかに有効な利活用は。

管理課長 現在有効な利活用は立案されていません。今後、関係部署と協議し検討を進めてまいりたいと思います。

長谷川 住民基本台帳カードを統合カードに。

住民生活課長 国民健康保健証は、平成二二年までにクレジットカード型化に義務付けられています。現在、国レベルで、住基カードのようなICチップでの対応が年金手帳、健康保険証、介護保険証などで、できないか検討しているので見守りたい。



学校の耐震補強工事は、緊急に前倒しで実施すべき！
大改修も併せて

金元直栄

金元 阪神大震災以降、震度六弱以上の国内での地震は、年一・五回起こっている。学校施設等の耐震補強工事は緊急の課題として議会は校舎の耐震補強工法と、被災地で補強済み校舎と未補強施設の違いを、石川県との能登地方へ視察研修し、補強工事の有効性を確認してきた。

本町の学校校舎は、古い施設も多く、子供の今日の生活にも合っていないなど、耐震補強工事と共に、校舎の大改修も必要だ。耐震補強工事は学校活動に影響がないよう、外付け工法等も含め、計画を前倒しし、強度ランクDまで前倒しをして進めること。

尚、視察の教訓は、第一に行政の姿勢しだいで、補強工事をやるのなら今日に合うような大改修も含め、財政計画も練り直して一気に実施すべきだ。

教育理事 本町での耐震補強工事は、耐震強度が低いとされるEランクの建物を平成二十一年までに、Dランクも二十二年に実施すること計画しており、国の目標年次より

は数年早く取りかかれます。大規模改修についても、必要な事は、学校からの要望や意見を聞きながら、必要なところは進めていきます。補強工事では、外付け工法も検討中です。

職員の採用は計画的に、専門職の採用を！

金元 本町では合併後、公務員の適正化計画の押し付けもあって、臨時職員以外の採用はなかったが、私は、今後の人事管理上も問題があり、地域の雇用確保のためにもよくないと指摘してきた。

思いつきでの採用ではなく、毎年一定人数を採用することは、若い人達の目標にもなる。

採用にあたっては、専門的な技能や知識を持った職員や、全国クラスのスपोर्ट選手も特別枠を設けて採用してほしいものです。

尚、採用にあたっては、不正のないよう採用過程の公開をすべきだ。
総務課長 本年度から五ヶ年の町定員適正化計画を策定し、期間内に四十三名の削減を計画しています。採用は、毎年三名から六名とし、思いつき採用はしません。

専門職は現在、保育士、保健士、栄養士、図書館司書などは採用していますが、土木や建築、法律等の専

門職員は町レベルでは少ない状況で、専門的な研修で対応したいと思っています。採用試験結果の公表などは今後の検討課題です。

パワーハラスメントと職員の健康調査は！

町長 専門職については、建築の職員が欲しい感じはいたします。採用は同じ人数をとという話は今後十分考えていかなければならないと思っています。

パワーハラスメントと職員の健康調査は！

金元 我が国の自殺率は異常に高く、大きな原因の一つにストレスがあるとされます。

パワーハラは、職権などの力を背景に、継続的に人格と尊厳を傷つける行為や言動により、働く環境を変えたり雇用不安を与える行為のことで、今日、働く人の半数近くがうつ状態だと言われています。

町職員へ、うつ調査などの健康調査はやられているのか。また、職場内外からの地位を利用した職員への圧力調査はやられているのか。

パワーハラはの横行や放置は職場の活性化が著しく落ちる原因にもなっている。

総務課長 職員に対するうつの調査、内外からの地位利用等による圧力に対する特別な調査は現在実施し

ていませんが、相談体制は十分整えています。

町では、産業医や衛生管理者の保健師による職場巡視を定期的に実施しており、職員の相談にに応じています。また、全職員に対して、心の健康度チェックシートを配布し、健康状態の把握に努めています。

特別な調査はしていませんが、相談体制は整っています。

現実的には、職域の中で部下について把握もしているところです。

※「ゆとり教育」から、また競争へ？も質問しましたが紙面の都合上割愛させていただきます。
(金元)



松岡小学校体育の時間

洪水時における河川公園の安全管理体制は十分か



原田 武紀

原田 最近、日本列島各地で記録的豪雨(ゲリラ豪雨)による災害が多発中でも七月末に神戸市で急激に増水した川で遊んでいた学童保育の小学生等子供三人を含む四人が犠牲になった痛ましい事故は記憶に新しい。

事故現場は親水公園として整備されていたが、急な増水等危険を知らせる警報機は設置されていなかったことも問題視された。神戸市の水難事故を「他山の石」として本町の各河川公園の増水時の安全管理体制は十分なのか。

消防長 九頭竜川の洪水予報は、水防団の待機水位から氾濫発生まで、国、県共同で五段階の氾濫情報があります。また、九頭竜川と永平寺川の管内の水位は、小舟渡、五松橋、諏訪間、各観測所の数値がパソコンでリアルタイムに把握することができますので、消防本部では必要な段階でパトロールを実施し、関係機関と連携し防災計画による監視、警戒等を行っています。

次に、九頭竜水系には九頭竜ダム、真名川ダムなど十一カ所のダム管理

所があり、国、県をはじめ関係市町、消防、警察などへの放流連絡体制は確立されています。その中で、当消防本部には、大野市の北電・仏原ダム、勝山市の関電・下荒井ダム、本町の永平寺ダムからの放流連絡がファクス等で直接入ってきます。

建設課長 ダム放流の連絡や警報が発令された時は、本町の建設課と各支所の地域整備課の職員によるパトロールを実施しています。

総務課長 町の対応ですが、大雨洪水警報が発令された時は災害対策連絡室を設置します。職員への連絡は、電話とメールの二重で行います。まず、災害状況の確認のため町内全域の巡回パトロールを行い、その後、



松岡河川公園

対応協議を行う体制をとっています。

家庭の教育力向上を図る「家庭教育支援チーム」とは

原田 主に小学生の子供を持つ家庭を対象に子育ての相談に応じたり、しつけに無関心な親の啓発に取り組み目的で、保健師や臨床心理士、元教諭等三〜五人で構成する「家庭教育支援チーム」が県事業で県内の十五小学校区に設置され、九月から本格的に始動したが、本町の具体的な取り組みについて聞きたい。

生涯学習課長 この事業は、県の委託事業で「地域における家庭教育支援基盤形成事業」の名称で、核家族化、地域における地縁的つながりの希薄化により家庭協力の低下が指摘されるなど、社会全体での家庭教育支援の必要性が高まってきたため創設されました。本町では、学校長、PTA代表、婦人、壮年代表など十五名で「家庭教育活性化支援協議会」を立ち上げ、今年度の事業計画を協議しました。

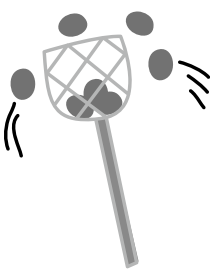
その中で、元保育士五名の「家庭教育応援チーム」を設置、本年度は松岡小学校区で活動を行います。まず保護者や子供たち、地域住民と顔見知りになり、気軽に話ができる人間関係をつくっていききたいと思っています。その上で各家庭の要望に応じた

きめ細かな情報提供や相談に応じます。三ヶ年の事業で、来年度以降の対象校区は状況を見て決めていきたいと思っています。

※「本町の歳入総額の約四十三%を占める地方交付税は、今後どう推移するのか」「旧松岡町福祉会館の取り壊しはないのか」も質問しましたが紙面の都合上割愛させていただきます。(原田)



なかよし運動会





松岡公園で行なわれた古代フェスティバル

松岡公園整備計画の進展は



宮塚 幹雄

宮塚 福寿園移転以来、再三にわたり公園整備の質問をしています。改良計画の進展を述べて下さい。

建設課長 桜の名所としての復活、風致歴史公園として、福寿園跡地の整備も視野に入れ、基本計画策定に係る業者選定のプロポーザルコンペを行なっています。

当然、町の考えを十分に反映させるものとしていきます。

町長 コンペをした結果、各社からいろんな考え方があることを知りました。福寿園跡地、公園から清水区に至る道路の整備、松平家墓所の移転等も計

画しています。

計画の概要が出来しだい示したいと思っています。

食育活動の取組みは

宮塚 国が食育基本法を制定し、国民運動として推進、県はこれを受け二〇〇五年に活動マニュアルを作成しているが町はどの様に対応しているのか。

農林課長 食育推進施策の実行が義務化されています。二〇〇七年に本町も策定しています。内容としては、幼児園、幼稚園、学校、家庭を対象にし、町民と連携した食育の推進があり、食育推進協議会、健康づくり推進協議会を通じ、地元産物を活かした地産地消を原則として安心、安全な食材を使用、体験を重視した食育の基本を学び、食育の啓発に取り組んでいます。

教育理事 地場農産物の使用、地産地消の推進を踏まえ十八年度より、学校飯米給食は全て町産米を使用、特産品の玉葱等約三十品目を地元JA、生産グループより購入しています。

また、食育ボランティアを軸に保護者との交流会を開催し食育連絡協議会を立ち上げました。地元産物を活用したオリジナルメニューの開発や地元食材を調達する体制の構築等、おいしい学校給食と食の大切さを基本に計画し実施しています。

今日現在における、

町村合併による、

その効果は



齊藤 則男

齊藤 この合併により、よかったこと、その効果、(メリット)、があったのかどうか、今、現在の状況を、また、これから、合併による、国や県の支援等、また、合併特例債を、活用した、計画等があるのかどうか、**総務課長** 町村長などの特別職、行政委員、議会議員が減り、一般職の職員も削減しており、人件費の削減ができた。また事務の効率化による経費の削減とともに、国や県の財政的な支援、措置があり、これまで単独市町村ではできなかった大きな事業に取り組むことができるということが効果として挙げられます。

総務理事 合併特例債の活用につきましては、合併時における新町の町づくり計画などを元に、平成十八年から今年度まで道路整備事業に、今回の、町立図書館永平寺館移設工事に活用しております。今後につきましては、来年度の松岡小学校の体育館の建設事業や永平寺口の駅前周辺整備事業、上志比の温浴施設、小中学校の耐震補強工事、道路新設改良工事等に充当することを検討して

おります。

えちぜん鉄道に、

駅の新設を

齊藤 えちぜん鉄道、勝山永平寺線、山王〜竹原駅区間に、新しい駅の誘致ができないのか、この区間は、えちぜん鉄道の中でも、距離が、長く、教育施設、福祉施設が点在しており、また、ここ近年の、宅地開発により、住宅も増加の傾向もあります。この区間に、駅ができることにより、鉄道を利用し、近くの、文化施設、体育施設等を活用する町民の利便も図られることと思われれます。町として、ぜひ駅の新設要望をされたい、**商工観光課長** 駅の新設については、明文化されたものは特になく、



5周年を迎えた えちぜん鉄道

採算面、大幅な利用者増を見込めることが条件になるかと思えます。町が、新駅をえちぜん鉄道に要請した場合、これは請願駅となり、全額地元負担となります。しかし、町としましては、上志比文化会館サンホールなどもありまして、施設利用者や住民の利便性も高まり乗客数の増にもつながるといふ面もあり、今後の検討課題としていきたい。

高等学校の新設（誘致）について

斉藤 この町には、幼児教育の「幼稚園」、義務教育の「小中学校」そして「大学」「専門学校」等の文教施設があります、しかし、人格を形成する、基礎的役割を果たす、高等教育の場である、「高等学校」がありません。通学費用、通学距離、保護者にとつての負担の軽減等々、町民にとつてもその利点は、大きいものがあると思われれます。そこで、高等教育の場「高等学校」の、新設、または誘致はできないものか。

教育長 少子化傾向の中、県教育委員会では、高等学校の整理統合も含めて協議をして、先般、答申案を公表されたようです。それによれば、できるだけ早い時期に学校の配置の検討が必要だという具合になっておりました。このような状況の中で、

永平寺町で新しい高等学校の新設と誘致については、なかなか難しい部分があるのではないかと思っております。

斉藤 教育施設の充実を図る意味でも、ぜひとも高等学校を、ということとで、前向きにご検討を願いたい。

**機能補償道路の
早期完成に向けて**



南保 秀樹

南保 中部縦貫の勝山〜上志比インター間の年度内開通に併せて四一六号から上志比インターへの取付道路の開通も予定されている中で、機能補償道路も目鼻がついたとの事で、勝山・大野市と連携した県への要請とかはできているのか。

建設課長 機能補償道路の早期完成に向け、福井県土木部と、福井土木事務所へ頻繁に要望活動を行っております。

町長 予算の増額を県に要請しております。用地買収の済んだ所から工事を始めていくという事でして、県の土木のトップ又、土木工事事務所とも話しており、勝山の県会議員とも話をし、応援をしていただくようお願いしているところです。

永平寺温泉の経過、今後について

南保 PFIで行った場合の契約事項を整理中だという中で、少しでも出来たところから、我々議会に公表していただいて、我々も検討するということ方法はいかがですか。我々も兵庫県養父市へPFIの研修に行つて来ました。そういう中で、一括で示されるよりできた所から見せていただきたい。

上志比支所長 PFIに必要な実施方針の作成、また要求水準書、事業者の選定方法、特定事業の契約書とかPFIに関するいろんな文書等がございます。それぞれ関連する項目がございますので、整合性を持たせるために、ほぼ全体像が出来たとさにお示ししたいと考えています。

南保 財源とか、規模については民間PFIとの契約がございますので、はっきりは言えないでしょうが大方でお示しただければ。

上志比支所長 大体の事業規模でございますが、三億円前後と考えております。合併特例債を利用できる所は九十五%くらいになると思えます。

永平寺図書館移転に伴う 商工観光課の取扱について

南保 永平寺図書館を永平寺支所へ

移し、一階にある商工観光課を二階へとのこと。町の方針で来年には出先にある福祉保健課、商工観光課を本庁へとの計画の中で、今一階にある商工観光課を二階へ上げるならば、なぜ先倒しして本庁へ持つてこれなのか。二度の移動による経費の無駄遣いになる。

総務課長 新年度から福祉保健課、子育て支援課、商工観光課を本庁へ集約させる計画ですが、三課が本庁でスムーズに業務が行えるように同じ時期に移動して業務をスタートさせたいと考えております。

どうしても商工観光課が今すぐには入っていただけのスペースがないという現状がございますのでご理解をいただきたい。



商工観光課



平成 18 年 11 月 中国張家港市との友好交流調印

**三町村合併協定書を
検証して**

伊藤 博夫

国際交流事業について

伊藤 新町になって日中友好協会および国際交流協会については統合に努めるとなっているが、また、日中友好協会を民間に移管することが出来ない理由は。

総務理事 基本的には趣旨に賛同し、会費を納めた者が会員であるということから、民間の任意団体であるというふうに考えております、合併後、春節を祝う会を両団体で共催

するなど、協力関係や会員同士の交流も行なわれており両団体の統合が可能ならば調整してまいりたいと存じます。

一般職員の定数管理計画及び適正化について

伊藤 新町になって定員モデル二百人及び類似団体百八十人の例を考慮して、定員管理計画を策定し、適正化に努めるとなっており、全員協議会においての説明によれば合併後十年間で約七十人（平成二十一年度）十五年間で約百人（平成三十二年度）減を見込んで定員計画を策定したようですが、平成二十五年度末には九十九人の退職者数で三十名の採用で六十九人の減となるが、どのくらいの効果があるのか。

総務課長 平成二十年度の当初を比べますと二十六人の減となっております、今回示した定員適正化計画では、平成二十五年度の五年間で四十三人の削減となり、合計いたしますと、六十九人の減となり削減効果は約五億円を想定しております。

事務組織及び機構について

伊藤 合併して二年が経過し、現在の支所方式の観光、福祉の拠点の分散で本庁との連絡関係等に無駄が多く、経費が掛かったと思えますが、

支所方式を二年間経験して、どうだったのか素直な意見をお聞かせ願います。

総務課長 窓口業務以外の相談業務や認定業務は、お話を伺いながら対応する必要があり、支所では対応仕切れない面があったと思いますので、今回、本庁機能を集約したいことから福祉保健課、商工観光課、子育て支援課を本庁に移転するように考えております、非常に関連性のある課を同じフロアで業務を進めることで町民の利便性向上や職員間の意思疎通の緊密化、指示に対する迅速な対応、連携、調整の向上を図ることによって、町民に利便性が上がるものと考えております。

国道三六四号線バイパス、東インターまでのルートは

伊藤 高橋区の同意が得られず、平成十八年三月三十一日に期成同盟会が一旦は中止し解散したが、再度ルートの見直しをするとの松本町長の強い要望により平成十八年十一月二十四日に再度結成され、あれから約二年間たったが、その後の進捗状況は。

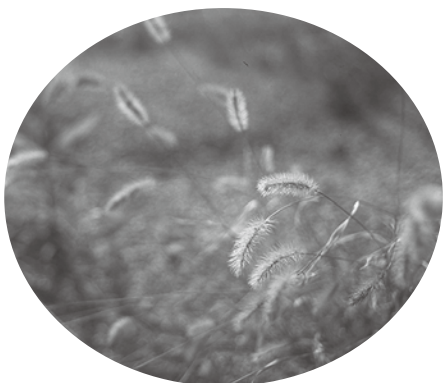
建設課長 平成二十八年度全線開通を目指す中部縦貫自動車道東インターからのアクセス道路として需要が大きいと理解しております、昨年度から本年度にかけて、本町独自の

ルート三案を作成いたしましたので、十月中には検討協議会を開催する予定です。

福井国体開催時の一種目の誘致を

伊藤 昭和四十三年を思い起しますと県民は一九丸となって花いっぱい運動やあいさつ運動を展開し天皇杯得点一位に輝き、県民に大きな感動と活力、勇気を与え、豊かさ指数日本一や長寿県福井の礎であった福井国体が生んだものと思っております、十年先ではありますが、第七十五回大会には何か一種目を永平寺町に誘致してはどうか。

町長 永平寺町にも立派な施設がありますので国体の開催が決まれば種目は限られてくると思いますが、積極的に誘致したいと思っております。



男女共同参画社会に向けて 組織的な動きの運動に！



上田 誠

上田 男女共同参画社会の実現に向けての取り組みは、国際的にも国や県レベルでも重要な緊急課題と位置づけられ、運動が展開している。当町における基本姿勢と、合併後の推進状況、推進の課題とその対応は。

町長 豊かな社会を築くために男女がお互いに責任を認め合い、個性と能力を十分発揮できる新しいまちづくりを進めてゆきたい。

住民生活課長 現在男女十五名で男女共同参画推進委員会を組織し、町民への啓蒙活動として計画書（縮小版）の配布、PR、展示。自己研鑽としてセミナー受講、先進地視察。学校、地域企業に出向き意見交換や、フェスタ等の事業の開催をしている。

住民参画、 協働の位置づけでの 運動の展開が必要！

上田 実現に向けて、組織的な運動とするために、国、県レベルや先進自治体は独立部課や、専任担当者や役割を明確にし企画、実践のシン

クタンク的な推進母体と、全町的な動きが必要である。また、庁舎内全体のワーキング組織を組み、連携と各分野への働きかけと検証を図るべきである。全町にあつては、推進の実践組織となる各地区の推進担当者を選任し、各地区や各団体との連絡会や合同企画など、実践できる体制をつくり、住民参画、協働という位置づけでの、全町の運動となる活動が必要でないか。

住民生活課長 住民生活課内に推進室を設け二名で兼務しており、十分と考えている。庁舎内でのワーキング的な組織で定期的連携はないが、今後は各課の連携協力を図る。また、推進に当たっては、地域の習慣やしきたりなどで大変であるが、先進地の事例やガイドラインを参考に検討し、男女共同参画社会実現に向けて進めて行く。

町長 町内にも参画社会に向けた事象も現れ、女性の登用や進出の機会などきめ細かく対応し、新しい取組みや検証を行い参画社会に向け努力してゆく。

これからの住民参画、 協働の拠点として、 公民館活動の充実を 図るべきでないか！

上田 教育方針には大きく学校教育

と社会教育に分けられ、学校教育でも家庭、地域、社会の力が求められている。社会教育の中でも公民館活動は重要な位置づけされ、戦後其々の時代背景により、歴史的役割を果たしてきた。

公民館活動の基本的な考えと、活動の現状ならびに今日的意義と方向性は。

町長 公民館活動は非常に重要であり、まちづくりのなかでも重要な位置づけと考えている。今後は十分検討し、住民に直結した社会教育、生涯教育を図ってゆく。

生涯教育課長 現在小学校区7館体制で活動している。各館長と課、分室の職員が旧町村単位で1名の配置で事務を行っている。また、公民



子ども将棋教室 松岡公民館

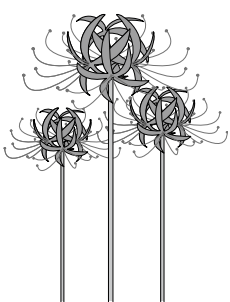
館の運営には運営審議会を図り、方針、運営に当たっている。

これからのまちづくりには、 公民館の充実が必要でないか！

上田 地方分権が進むなか、これからのまちづくりには住民参画、協働の視点から政治、行政力、そして住民の協力なしでは達成できない。この住民力を育てる拠点としての公民館の果たす役割が重要となる。この住民との最前線となる公民館の体制の充実と、社会面の活動が求められる。今後の方針はどのように考えるか

町長 其々の旧町村での歴史のなかで独自に活動してきた。今後も十分検討し、社会教育、生涯教育の充実を図ってゆく。

※環境問題。町長所信よりNHK放映による永平寺中学校の紹介と「ふくい、やまぎわ歴史街道」広域連携協議会についても、質問しましたが紙面の都合上割愛させていただきます。
(上田)





松岡中央公民館

本庁舎の耐震化を急げ



渡辺 善春

渡辺 学校を除く町有施設においては未だ耐震化が進んでいないと考えるが、今後、本庁舎を含む公共施設について耐震化をどのように取り組むのか。

監理課長 今後、役場本庁舎、公民館等の施設につきましても建築物の統廃合や社会情勢の変化による機能集約に伴う建築物の使用形態、活用方法を充分見直しをし、実態に即した建築物の耐震化を進めてまいりたいと思っています。

渡辺 最近、松岡中央公民館の正面は非常に汚いと言われています。裏側の内張りにおいてもクロスがはがれて、ガムテープが張ってある状況である。やはりきちっとした管理をすべきであるので要望します。

教育長 できるだけ余りひどくならないように職員の手で直すなり考えていかなければならないと思っております。

嘱託職員の人事異動について

渡辺 まず、町の嘱託職員数は何名おられるのか。

総務課長 平成二十年度当初で、百名程度の嘱託職員がいます。

渡辺 嘱託職員が長い間同じ職場で勤務しているといろんな問題が生じていると聞いております。定期的に正規職員と同様、嘱託職員も異動できるようにはできないのか。

総務課長 本町には、職種ごとに嘱託職員を原則一年契約で採用させていただいています。また、職種ごとの状況から、他の職場への異動が必要な場合は異動することもあります。嘱託職員の居住地等も参考にし、正規職員同様、臨機応変に異動も実施しています。

町発注の事業について

渡辺 私は町が物品購入、及び、町発注工事の事業について、できるだけ地元業者を利用して欲しいと考えるがどうか。

監理課長 工事請負や業務の委託、また物品購入など、すべての事業について入札及び契約制度の競争性や透明性を確保することを念頭に、競争入札及び見積り徴収による随意契約で発注を実施しています。業者の選考にあたりましては、地元業者の配慮、また随意契約においても地元業者優先をして見積り徴収を行っています。

消防の統廃合は早期に行うべき



滝波 登喜男

滝波 消防署の本分署の統廃合については、平成六年の吉田地区消防組合において協議が始まり、防災道路や新署舎の位置、財政などの問題により結論が先送りとなった。しかし、合併により一つの町となった今、空き公共施設を活用することで全ての問題が解決する。どうお考えか。

町長 現在三十九名の消防職員で一署二分署体制をとっておりますが、

ぎりぎりのところであります。また、県下消防の広域化も検討される中、職員の県本部への派遣についても協議されますので、その流れも見て体制をどうするか考えていきます。

滝波 広域化と統廃合は別に考えるべきである。八月に二回消防・災害訓練を見る機会があったが、そこでは二名〜五名の消防職員が一チームを作り、三〜四チームの連携により災害対応をしていた。チームワークと迅速かつ適切な判断が必要と思われる、日頃からの訓練が大事であると痛感した。今、本・分署に三十名の職員が三交代制で勤務しているので、常時十名がいる。本署五名、永平寺分署二名、上志比分署三名という配置であるが、これでは日頃からのチームの訓練ができない状態ではないか。

消防長 初めから人命救助を必要とする災害対応では連携プレーは大事ですが、災害には各種あります。一署二分署をとっているのは、救急体制の充実強化を図っています。本町の救急の現場到着時間は四・三分で、全国平均六分半より二分以上も早く到着し応急手当てを速やかに実施しています。ただ、効率的な消防運営ができていないのも弊害の一つです。



永平寺消防署永平寺分署

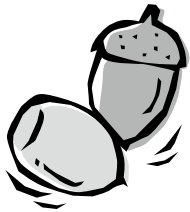
消防の広域化は、 デメリットがあるのでは

滝波 平成二十四年度末までに、県下九消防本部を三本部体制にしようというもので、本町は福井市、大野市、勝山市、坂井市、あわら市の五市一町で広域を組み、管内人口四十七万八千人、消防署員六七九人となる。国はいくつかのメリットを掲げているが、本当にそうなるのか。その一つとして、火事を最小限にとどめるためには初動から到着時間の短縮が一番有効である。広域化でたくさん消防車を動かせるが、四十七万人の中の二万人の町に本当に消防力が衰えないで広域化となるんで

しょうか。消防力の整備指針では、人口三十万人以上とそれ未満では消防力の満たす基準が違う。人口五万人には消防車が四台、三十万人以上では十四台と定められている。六市町が集まると、消防車のトータル台数は基準台数より多くなる。本町に現在の消防車が三台は確保できないのでは。

消防長 国は広域化しても消防署所の数を減らすことないということ。現在の消防力を低下することはないように広域化し、それによって本部要員に余剰人員ができませんので、現場活動の増員や教育の充実を図られるよう協議に入ります。広域化のメリットは①初動態勢の強化②統一的指揮による効果的な部隊運用③本部機能統合による現場活動要員の増強④教育訓練の充実強化⑤資機材の計画的な整備があげられます。

※「行財政改革の進捗状況と問題点」についても質問しましたが紙面の都合上割愛させていただきます。
(滝波)



議会懇談会

「開かれた議会」を目的に今回、町民代表としての区長との懇談会を開催する予定です。

議会報告と町民の皆様の想いを町政に反映するために、ご意見を聞く場として取り組みます。

開催日時

11月25日 松岡地区
消防庁舎3F ホール

11月26日 永平寺地区
開発センター2F 大会議室

11月27日 上志比地区
サンサンホール1F 会議室

平成20年 永平寺町議会 第7回 定例会を開会します

◆会期 平成20年12月5日(金)～18日(木)
……………14日間
(一般質問は12月10日・11日・12日
午前10時からの予定です)

◆日程 10日・11日・12日……一般質問
15日・16日……各常任委員会
5日・18日……本会議

◆場所 本庁役場3階 議場

◆お問い合わせ
議会事務局
☎61-3950 (直通)

※日程等については、変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

1ch 行政チャンネル週間番組表

■放送期間

2008年11月14日(金)～11月21日(金)

時	11月14日(金)	11月15日(土)	11月16日(日)	11月17日(月)	11月18日(火)	11月19日(水)	11月20日(木)	11月21日(金)	時
8	00 ①提案説明	00 本会議	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後前半)	00 一般質問 (2日目:午前)	00 一般質問 (1日目:午後後半)	00 一般質問 (1日目:午後前半)	00 一般質問 (1日目:午前)	8
9	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	9
10	00 一般質問 (1日目:午前)	00 ②提案説明	00 本会議	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後前半)	00 一般質問 (2日目:午前)	00 一般質問 (1日目:午後後半)	00 一般質問 (1日目:午後前半)	10
11	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	11
12	00 一般質問 (1日目:午後前半)	00 一般質問 (1日目:午前)	00 ③提案説明	00 本会議	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午前)	00 一般質問 (1日目:午後後半)	12
13	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	13
14	00 一般質問 (1日目:午後後半)	00 一般質問 (1日目:午後前半)	00 一般質問 (1日目:午前)	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 一般質問 (2日目:午後前半)	00 一般質問 (2日目:午前)	14
15	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	00 ④提案説明	00 本会議	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 文字告知放送	15
16	00 一般質問 (2日目:午前)	00 一般質問 (1日目:午後後半)	00 一般質問 (1日目:午後前半)	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 一般質問 (2日目:午後前半)	16
17	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	00 一般質問 (1日目:午前)	00 ⑤提案説明	00 本会議	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午後後半)	17
18	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 一般質問 (2日目:午前)	00 一般質問 (1日目:午後後半)	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	18
19	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 一般質問 (1日目:午後前半)	00 一般質問 (1日目:午前)	00 ⑥提案説明	00 本会議	00 一般質問 (2日目:午後後半)	19
20	文字告知放送	00 一般質問 (2日目:午後前半)	00 一般質問 (2日目:午前)	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 文字告知放送	20
21	00 一般質問 (2日目:午後後半)	00 文字告知放送	00 文字告知放送	00 一般質問 (1日目:午後後半)	00 一般質問 (1日目:午後前半)	00 一般質問 (1日目:午前)	00 ⑦提案説明	00 本会議	21
22	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	文字告知放送	22
23									23
24									24

■提案説明

松本 文雄 町長

1日目

■一般質問(午前)	小畑 伝 議員	上坂 久則 議員	小玉 益雄 議員	
■一般質問(午後前半)	小玉 益雄 議員	河合 永充 議員	松川 正樹 議員	松倉 寛治 議員
■一般質問(午後後半)	酒井 要 議員	長谷川茂雄 議員	金元 直栄 議員	

2日目

■一般質問(午前)	金元 直栄 議員	原田 武紀 議員	宮塚 幹雄 議員	
■一般質問(午後前半)	斉藤 則男 議員	南保 秀樹 議員	伊藤 博夫 議員	上田 誠 議員
■一般質問(午後後半)	渡辺 善春 議員	滝波登喜男 議員		

決算特別委員会の開催

平成19年度一般会計・特別会計・事業会計決算が決算特別委員会に付託されましたので、下記により決算特別委員会を開催し、慎重審議を重ねた所です。

日 時	課 名	出席を求めた者
10月8日(水) 午前9時00分～	・現地視察	担当課長
10月10日(金) 午後1時00分～順次	・総務課・監理課・税務課・企画財政課・消防	副町長、総務理事、支所長 担当課長
10月15日(水) 午後1時00分～順次	・住民生活課・環境課・福祉保健課 ・子育て支援課	副町長、民生理事、担当課長
10月21日(火) 午後1時00分～順次	・上水道課・下水道課・農林課・建設課 ・商工観光課	副町長、産業建設理事、担当課長
10月24日(金) 午後1時00分～順次	・学校教育課・生涯学習課・会計課 ・議会事務局・指摘事項のとりまとめ	副町長、教育長、教育理事 担当課長
10月28日(火) 午後1時00分～	・総括・まとめ(決算特別委員のみ)	無し

topic

決算特別委員会現地視察報告

委員長 宮塚 幹雄

19年度決算特別委員会現地視察が、10月8日に行われ、16名が出席。希に見る天高し快晴の下、7課15ヶ所、及び、永平寺地区図書館移転に係る永平寺支所等の視察を行いました。

建設課

福井大学医学部前通り道路工事。排水工事、歩道を含む特に、歩道アスファルト舗装は、雨水が浸透しやすい施工が目目された。(五領42号線)
松岡薬師急傾斜地崩壊対策工事。箱型擁壁工施工(薬師一丁目住宅地・住宅後地崩壊)(高さ約6.5M・延長約25M)



上志比地域整備課

道路改修工事側溝を含む。中部縦貫自動車道に伴う町道の改修工事。中部縦貫自動車道に係る雨水処理等も考慮。



学校教育課

永平寺中学校体育館耐震補強工事。壁面、天井部の耐震補強工事。
松岡小学校トイレ改修工事校舎内一階東側トイレの改修で洋式及び手摺等を取り付けた改修工事。

下水道課

吉野地区農業集落排水処理場工事。以前より異臭が酷く問題があった。機材等の更新により大幅な改善が見られた。(県道原目京善線・前田製菓西側)
永平寺地区下水道処理施設修繕東古市地籍内の処理場。定期点検を含め耐用限度切れ機材等の更新を含む。



消防

轟地区に新設された、40㎡の耐震貯水水槽。ポンプ車の進入に配慮した個所に設置されている。(水槽本体は道路に接する農地)



福祉保健課

やすらぎの郷アスベスト除去工事。CAMU湯ポイラー室等のアスベスト除去及び封じ込め工事。

視察個所は、昨年度の主な公共事業の中でも、特に町民の皆様に関連深いものを委員会が抜粋し、工事の出来上がりや利便性、必要度等を委員会(議長・監査委員を除く)18名で検証し、後日、各課別に決算特別委員会を開き、事業内容を6日間にわたり精査討議し、指摘事項を行政に提出、回答を得て12月定例議会に於いて委員長が公表いたします。

(写真撮影 河合永充)

編集後記

正副議長、常任委員会の改選開始、議会構成が大きく代り、初めての定例議会も終わり、継続する諸問題や、新規事業への取組みで新たな船出も荷物一杯の出港となり、この九月、十月はほぼ連日、なんらかの形で各委員会に出席する議員もおりました。
国政も騒然としていますが、単に純粋な政治問題だけでなく、アメリカ発サブプライムローン不良債券を発端に米貯蓄付組合最大手の会社が破綻、世界同時株安や急激な円高、国内景気の大減速が予想されるなか国政の舵取が、地方にどのような影響を及ぼして来るのか心配されています。
慶事も有りました。ノーベル賞が一度に四名、しかも福井市出身で八十歳過ぎでなお現役の物理学者南部陽一郎さんの受賞には、心より敬意を表したいと思います。
我が編集委員会も多様な考え方を有つ個性ある人材の集団ですので、暗々囁々しながらも、より良い「議会だより」を町民の皆様にお届けしたいと思っております。
読者各位のご指導ご意見等もいただければ幸いです。(宮塚 記)

議会だより編集委員

- 委員長 小川 松原 金原 滝上 坂田
- 副委員長 河合 永充 武直 伊登 三喜 伊登 三喜 伊登 三喜
- 委員 伊登 三喜 伊登 三喜 伊登 三喜
- 委員 伊登 三喜 伊登 三喜 伊登 三喜